

化学分野のための「戦略的中間手続対応実務講座」【On Line】

～拒絶理由通知の分析・対処方法～

特許審査における中間手続では、いかに確実かつ迅速に拒絶理由を解消するかという点が大きなポイントになりますが、それだけにこだわると強い権利を取得できなくなるおそれがあります。このため、中間手続においては、特許後の権利行使を視野に入れることも必要になります。特に、化学分野の中間手続においては、実験データ等の提出、面接・プレゼンテーションの方法など他の技術分野と異なる対応が求められることもあります。

そこで、本講座においては、拒絶理由通知書の分析方法から化学分野に特有の対処方法まで実務上おさえておくべき重要ポイントを審査基準、裁判例等を交えながらわかり易く解説いたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

【プログラム（案）】

1. 拒絶理由通知書の分析方法、反論ロジックの構成
2. 意見書、実験データ等を作成・提出する際の注意点
3. 権利化後を見据えた対応方法
3. 補正の要否の検討と補正するタイミング
4. 審査官面接の有効性
5. 補正の要否の検討と補正するタイミング
6. 分割出願の活用
7. 意見書で使える裁判例の紹介等



↑
申し込みフォームはこちらから

【開催概要】

開催日

令和4年6月24日（金） 13時30分～16時30分

開催方式

※Zoom Meetingを利用したオンライン形式で開催します。参加者の顔出しはせず、チャット機能を活用し、講師への質問を受け付けます。
事前にご利用のPC・スマートフォン等で、ZOOMがご利用可能かご確認ください。

※オンラインセミナー終了後、1ヶ月間（7/27まで）オンデマンド配信（有料）を行います。
開催当日ご都合が悪い方は、オンデマンド配信をご利用ください。

講師

藤井 淳 氏（藤井淳特許事務所 代表弁理士）

受講料

会員6,000円 一般12,000円（消費税込）

- ※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）
 ㊤(1)開催前3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返しできませんので予めご了承下さい。
 (2)受講料請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。
 (3)他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

申込先

一般社団法人 大阪発明協会 (<http://www.jiiosaka.jp/>) kensyu@jiiosaka.or.jp
 電話 06-4792-7621 FAX 06-4792-8781

大阪発明協会 知的財産セミナー参加申込書

申込日 年 月 日

大阪発明協会行
FAX 06-4792-8781
kensyu@jiiiosaka.or.jp

開催日	セミナー名
6月24日(金) 13時30分~16時30分	化学分野のための「戦略的中間手続対応実務講座」

会社名 または 氏名	部署名 および 連絡担当者
ご住所 〒	TEL
	FAX

受講者名	所属部署名	実務経験 年数	E-mail

※お申し込み者様宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。

※許可なくして講義内容の録音、録画等をおこなう事を固く禁じます。

お支払方法 (予納金・銀行振込・郵便振替)

1.請求書 (要・不要)

2.予納金処理の方  得意先コード No. -

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182

三菱UF銀行 中之島支店 普通預金 0042472

郵便振替口座 00940-7-312572

口座名義 一般社団法人 大阪発明協会

会員・非会員の区別 (法人会員・個人会員: 発明協会・一般)

◆ZOOM参加に必要なもの◆

次のいずれかの機器

- ・スマートフォン (iPhone・Android問わず)
- ・タブレット (iPad・Android問わず)
- ・パソコン (Windows・Mac問わず)



*いずれもネットに繋がる環境が必要です。また通信代が無制限でないプランの方はWi-Fi環境で接続してください。

*あらかじめZoomの会員登録 (アカウント作成) などは不要です。

*スマートフォンの場合、バッテリーの消耗が気になることがありますので、電源ケーブルに接続した状態をおすすめします。

*スマートフォンのYahoo!アプリでは接続できませんのでご注意ください。
(Google Chrome, Safariで接続してください)

◆ZOOM会議入室方法◆

開催1週間前前後を目処に大阪発明協会より参加申込者に招待メールをお送りいたします。
お送りしましたメールに記載しているリンク先をクリックしてご入室下さい。